

【keyword】 不具合検査、性能比較、評価研究

### 概要

Outline

有機化合物を網羅的に分析し製品開発や品質試験における製品間の差異の抽出、加速試験に伴う有機化合物の増減の把握など、関連する主要な化合物の構造や含有量を推定することが出来ます。

### 分析

Analysis

**分析装置: Orbitrap Exploris 120**  
荷電化粒子検出器、UV検出器  
最大分解能: 120,000 (m/z 200)



#### ●UV+CAD+Orbitrapの同時分析が可能

検出器を直列に搭載しているため、一度の測定でUV+CAD+Orbitrapの同時分析が可能です。極少量の試料や、安定性が悪い試料でも一度の測定でUV+CAD+Orbitrapの3種類の結果が得られるため、最小限の分析時間で多くの化合物情報を取得可能。

#### ●荷電化粒子検出器 (Charged Aerosol Detector: CAD)

標準物質無しで化合物の定量分析\*が可能。脱溶媒した粒子に対して電荷を与え、電荷量を測定することで成分量に応じた電流値を得るため、原理上、同じ濃度であれば異なる化合物でも応答値は一定で検出。

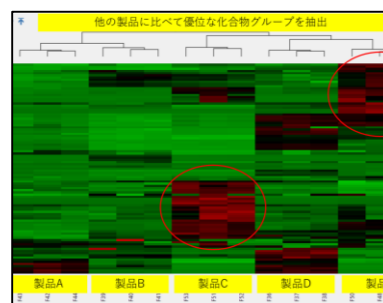
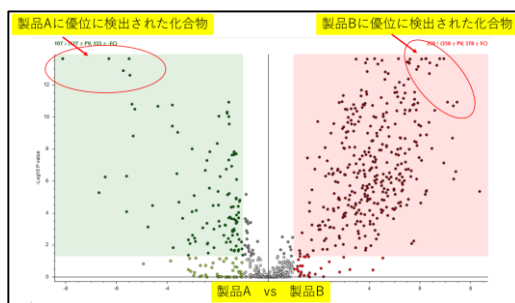
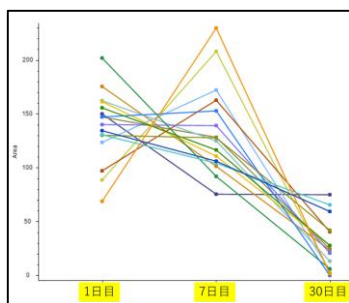
※不揮発性物質・半揮発性物質に適応、定量結果は研究目的に使用下さい。

#### ●UV検出器 (Diode Array Detector: DAD)

最大190nm~800nmの連続したUV波長が測定可能。

#### <多様な解析メニュー>

多変量解析を使用し**経時変化**、**差分解析**、**クラスター分析**などオーダーメイドで解析を提供。



不具合の原因究明、性能評価・比較、運用テストなど  
未知物質に対する評価、研究はまずご相談下さい。  
評価にあたり専任の技術担当がサポートします。